



受付日 : 平成 30 年 5 月 16 日
受付番号 : H P 1 8 - K T O 4 4

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成30年7月13日

東京都港区芝5-33-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 吉田正司

1. 接合金物名称	かぞくまもる
2. 試験依頼者	エイム 株式会社 〒332-0002 埼玉県川口市弥平2-20-3 エイムWingビル
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱脚接合部における柱と接合金物間の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p><u>1) 接合金物</u> 「アップパープロテクター」1個 材 質: 金物部 SS400(JIS G 3101^{*1}) ゴム部 クロロプレンゴム 寸 法: 50mm×70mm×590mm(外形) 金物部板厚5mm ゴム部厚5mm ビス用孔10-φ7.5mm ボルト用長孔1-φ18×30mm 表面処理: 溶融亜鉛めっき</p> <p><u>2) 接合具</u> 「かぞくまもるビス」10本 材 質: SWCH 16A 寸 法: 軸径φ6.5mm ねじ山径φ7mm 頭部径φ11mm L=120mm(ねじ部長さ70mm) 表面処理: ジコラム処理^{*2} 「スプリングワッシャー」1個 材 質: SUS304(JIS G 4309^{*3}) 寸 法: 外径φ27.2mm 内径φ16.5mm 板厚4.2mm 「平ワッシャー」1個 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*4}) 寸 法: 外径φ32mm 内径φ17mm 板厚2.6mm 「M16六角ナット」1個 材 質: SUS304(JIS G 4308^{*5}) 寸 法: M16</p> <p><u>3) 軸組材料</u> 柱材: 105mm×105mm×1,200mm スギ 無等級材 含水率:10.0~12.0% 全乾密度:0.33~0.38g/cm³ パッキン材: 90mm×700mm 厚さ30mm ホワイットウッド 無等級材 含水率:13.0~13.5% 全乾密度:0.35~0.41g/cm³</p> <p><small>*1 JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 *2 理化学工業株式会社が定める規格 *3 JIS G 4309 ステンレス鋼線 *4 JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 *5 JIS G 4308 ステンレス鋼線材</small></p>
6. 試験条件等	試験体は、枠材を介して当該接合金物を柱に取り付けた。 固定治具としてM16高力ボルト及びナットを介し、鉄骨架台にスプリングワッシャーが縮みきる程度に締め付け固定した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 26.4 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所: 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	平成30年5月31日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 所 義登

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。

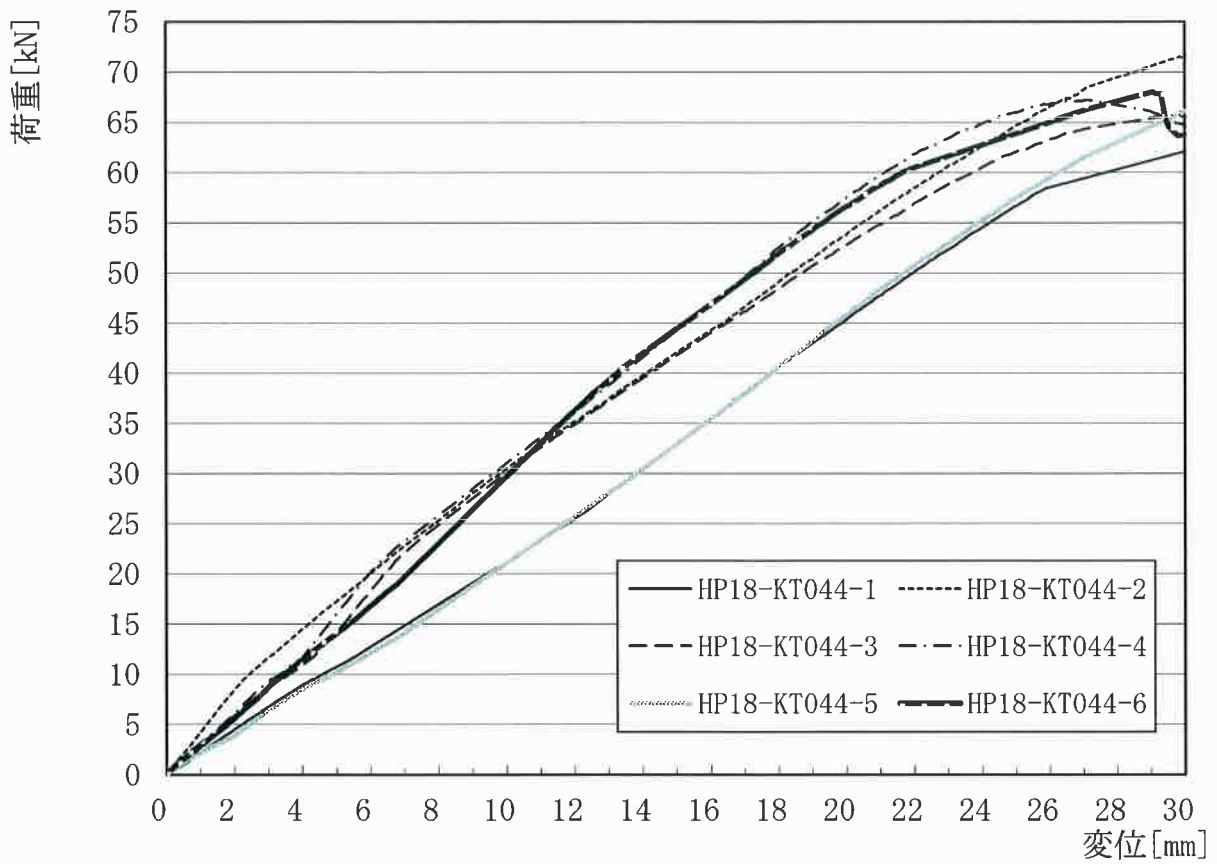


図 6.7 荷重変位包絡曲線一覧

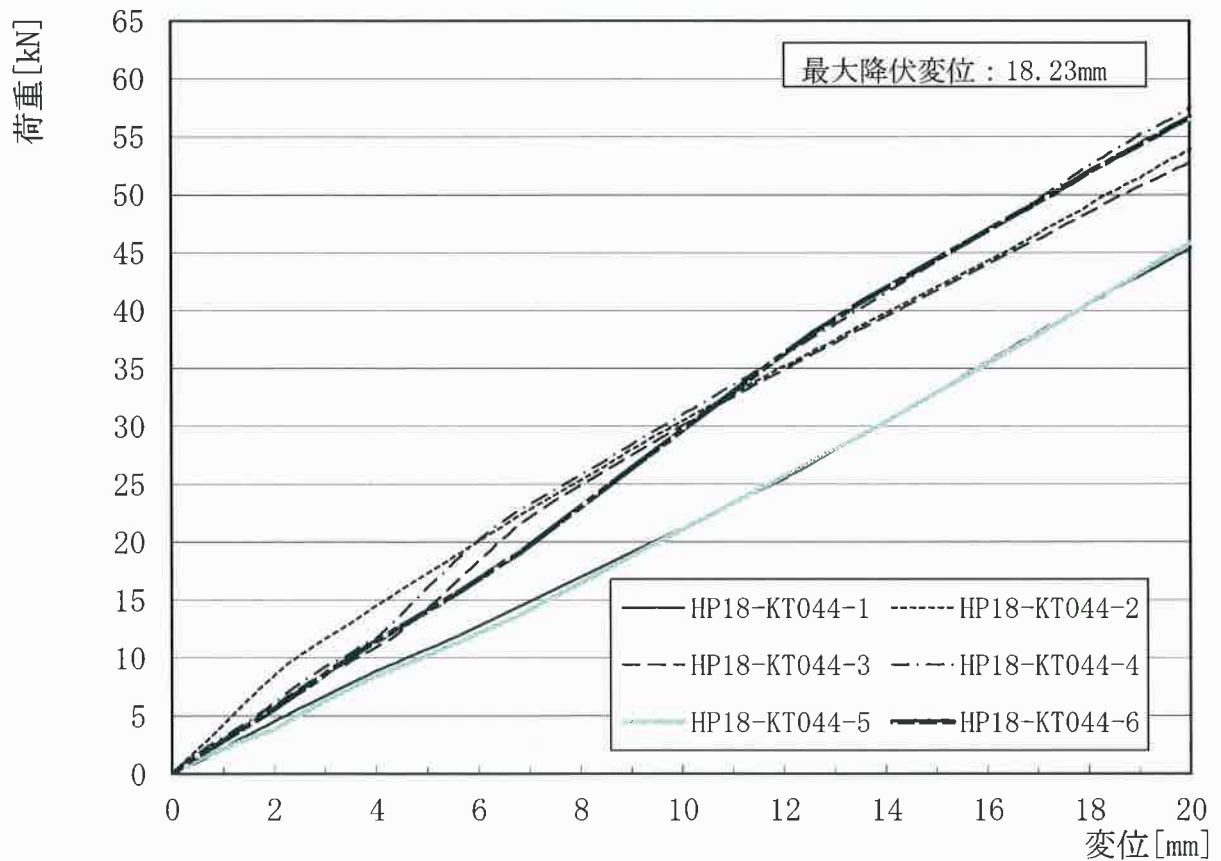


図 6.8 荷重変位包絡曲線一覧

表6.1構造特性値

HP18-KT044

項目	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	平均	標準偏差
降伏耐力 : P_y [kN]	34.62	32.88	34.15	31.03	41.26	38.85	35.46	3.84
降伏変位 : δ_y [mm]	15.61	11.04	11.68	10.01	18.23	12.86	13.24	3.11
最大荷重 : P_{max} [kN]	62.11	71.57	65.70	67.14	66.11	67.97	66.77	3.10
最大荷重時変位 : $\delta_{P_{max}}$ [mm]	30.00	30.00	29.68	27.10	30.00	29.04	29.30	1.14
終局耐力 : P_u [kN]	61.88	63.59	59.29	62.61	59.81	61.36	61.42	1.64
終局変位 : δ_u [mm]	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	0.00
初期剛性 : K [kN/cm]	22.18	29.78	29.24	31.00	22.63	30.21	27.51	4.00
降伏点変位 : δ_v [mm]	27.91	21.36	20.28	20.20	26.42	20.31	22.75	3.48
塑性率 : μ	1.07	1.40	1.48	1.49	1.14	1.48	1.34	0.19
構造特性係数 : D_s	0.94	0.75	0.71	0.71	0.88	0.71	0.78	0.10
包絡面積 : S [kN・mm]	992.97	1228.67	1177.57	1245.85	1004.01	1217.75	1144.47	115.34
$P_{sm}(3mm)$ [kN]	6.73	11.67	8.70	9.25	6.31	8.65	8.55	1.93
$\delta_{2/3P_{max}}$ [mm]	18.37	17.44	15.92	15.20	19.29	15.36	16.93	1.70
$0.1P_{max}$ [kN]	6.21	7.16	6.57	6.71	6.61	6.80	6.68	0.31
$\delta_{0.1P_{max}}$ [mm]	4.50	1.67	0.91	2.16	4.65	3.09	2.83	1.53
$0.4P_{max}$ [kN]	24.84	28.63	26.28	26.86	26.44	27.19	26.71	1.24
$\delta_{0.4P_{max}}$ [mm]	11.71	9.26	8.54	8.42	12.31	9.25	9.92	1.67
$0.9P_{max}$ [kN]	55.90	64.41	59.13	60.42	59.50	61.17	60.09	2.78
$\delta_{0.9P_{max}}$ [mm]	24.63	24.89	23.20	21.32	25.99	22.59	23.77	1.71
代表的な終局時の破壊性状	①②④	①～④	①～④	①②④	①～④	①～④	-	-

(2) 代表的な終局時の破壊性状を写真 6.1～写真 6.4 に示す。



この接合部性能試験報告書を転載するときは、必ず全文を記載してください。